【 PowerAct Pro MacOS X 10.8 でのご使用について 】

2013 年 3 月 19 日 オムロン株式会社 電子機器事業本部

当社 UPS シャットダウンソフトウェア「PowerAct Pro」をご愛用いただきありがとうございます。 MacOS X 10.8 (Mountain Lion)には、「PowerAct Pro」の Master Agent (Mac 版 Ver.4.5) および Slave Agent (Mac 版 Ver.4.3)をご使用ください。ただし、以下の制限事項がございます。内容をご確認のうえご使用ください。

1. Master Agent に関する制限事項

停電発生時のシャットダウン動作は正常に動作いたしますが、以下の制限事項がございます。 なお、これらの制限事項につきましては、現在開発中(2013年4月中旬リリース予定)の Master Agent(Mac版 Ver.4.6)にて改善いたします。

■ 制限事項1: PowerAct Pro のアイコンがタスクバーに表示されない場合がある 影響: OS 起動時にアイコンが自動表示されないためステータスの確認ができない。 対応: 手動でアイコンを表示させる。以下の手順にてアイコンを表示させることが可能です。

① [アプリケーション] - [PowerAct\_Pro (Master\_Agent)] フォルダにある「AgentManager」アイコンをダブルクリ ックしてください。



② タスクバーに PowerAct Pro のアイコンが表示されます。

2	Ð	·\$•	(((:	۲	A	金 17:56	Q	Ξ	

※ OS 再起動の際にアイコンが表示されなかった場合は、上記手順にて再度アイコンを表示させてください。 アイコンが表示されないだけで、PowerAct Pro Master Agent の動作には影響はありません。 2. Slave Agent に関する制限事項

停電発生時のシャットダウン動作は正常に動作いたしますが、以下の制限事項がございます。 なお、これらの制限事項につきましては、現在開発中(2013 年 4 月中旬リリース予定)の Slave Agent(Mac 版 Ver.4.4)にて改善いたします。

■ 制限事項1: PowerAct Pro のアイコンがタスクバーに表示されない場合がある
 影響: OS 起動時にアイコンが自動表示されないためステータスの確認ができない。
 対応: 手動でアイコンを表示させる。以下の手順にてアイコンを表示させることが可能です。

① [アプリケーション] - [SlaveAgent] - [Monitor]にある「AgentManager」アイコンをダブルクリックしてください。





※ OS 再起動の際にアイコンが表示されなかった場合は、上記手順にて再度アイコンを表示させてください。 アイコンが表示されないだけで、PowerAct Pro Slave Agent の動作には影響はありません。 3. Mac OS X 10.8 における OS の自動再起動について

PowerAct Proの Master Agent および Slave Agent 使用時に、停電から復電した際に OS を自動再起動する ためには、OS に対して以下の設定を行ってください。

① [システム環境設定] - [省エネルギー] の画面を開いてください。

## ②「停電後に自動的に起動」にチェックを入れてください。

▶ すべてを表示								Q	-		
コンピュータのスリープ:	 1分	1	'' 15 <del>∕}</del>	1 1	1	1 時間	<b>0</b> '	Ŀ.	1 1	3時間	 ່
ディスプレイのスリープ:	1 <del>1</del> 1	1	15分	1 1	i .	1 890	т. 8	1:	1	- 3時間	
<ul> <li>✓ ネットワークアクセス</li> <li>✓ パワーポタンを使って</li> <li>✓ 停電後に自動的に起動</li> </ul>	によるス コンピュ	リーフ	′解除 ∶スリープ	状態に	する				デフォ	ルトに	戻す
									7	ケジュ	- <i>I</i> V

これで、停電からの復電時に、OS が自動起動するようになります。

以上